

平成25年度公共事業再評価諮問地区一覧表

河川砂防課

平成25年度公共事業再評価諮問地区一覧表

No.	事業名	事業箇所 (地区名)	事業年度	進捗率 (H19) (H24)	対応方針
1	総合流域防災事業	晴気川	H15～H34	(H19:－%) (H24:66%)	継続
2	広域河川改修事業	佐賀江川	S48～H35	(H19:87%) (H24:91%)	継続
3	広域河川改修事業	田手川	S41～H35	(H19:63%) (H24:70%)	継続
4	広域河川改修事業	寒水川	S54～H35	(H19:60%) (H24:76%)	継続
5	広域河川改修事業	切通川	S50～H35	(H19:75%) (H24:80%)	継続
6	広域河川改修事業	横田川	H5～H32	(H19:49%) (H24:64%)	継続
7	広域河川改修事業	本庄江	S52～H30	(H19:83%) (H24:88%)	継続

平成25年度公共事業再評価諮問地区一覧表

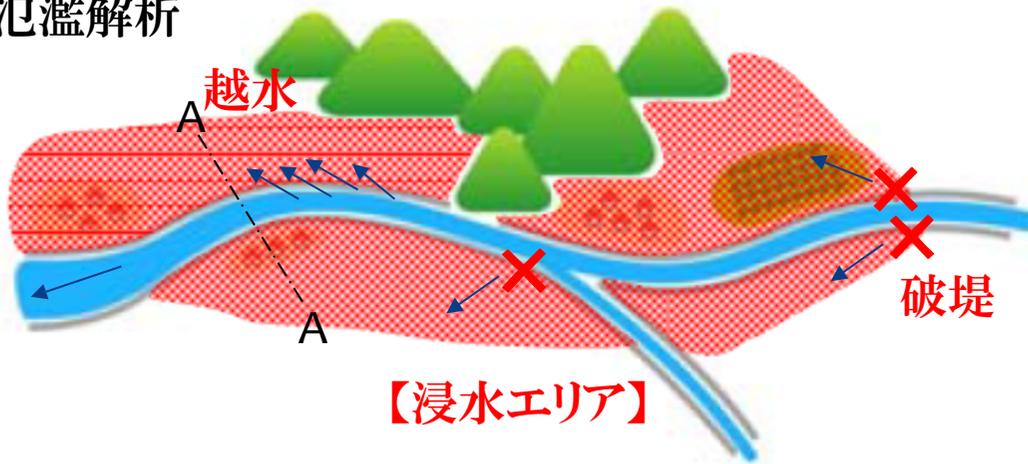
No.	事業名	事業箇所 (地区名)	事業年度	進捗率 (H19) (H24)	対応方針
8	総合流域防災事業	佐志川	S58～H33	(H19:54%) (H24:76%)	継続
9	総合流域防災事業	町田川	S58～H32	(H19:82%) (H24:95%)	継続
10	総合流域防災事業	浜川	S56～H34	(H19:57%) (H24:63%)	継続
11	総合流域防災事業	牛津江川	S40～H35	(H19:83%) (H24:83%)	継続
12	総合流域防災事業	川添川	S54～H31	(H19:87%) (H24:87%)	継続

河川改修事業のB/Cの考え方

総費用額C：治水施設の整備及び施設完成後50年間の維持管理に要する総費用

総便益額B：治水施設整備によってもたらされる施設完成後50年までの総便益額
(被害軽減額)

氾濫解析



～Bの算出～

- ①河川改修を行わなかった場合に起こり得る浸水被害を氾濫解析にて再現する。
- ②氾濫解析により得られた、浸水エリアにおける被害額を算出する。
- ③上記の被害額については、河川改修により軽減されるものなので、これを便益(B)とする。

A-A断面

《Bの内訳》

- 一般資産被害 (家屋、家庭用品、事業所資産、農漁家資産)
- 農作物被害 (水稲、畑作物)
- 公共土木施設等災害被害 (道路、橋梁、農地等)
- 間接被害 (事業所の営業停止被害、応急対策被害等)
- 残存価値

